

世界が注目する米国の選択

アメリカ国家戦略関連株ファンド 追加型投信/海外/株式

- ▶ 平素は「アメリカ国家戦略関連株ファンド(以下、当ファンド)」に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
- ▶ 本レポートでは、当ファンドの足元の運用状況についてご紹介します。

足元の投資環境・運用状況について

American National Strategy

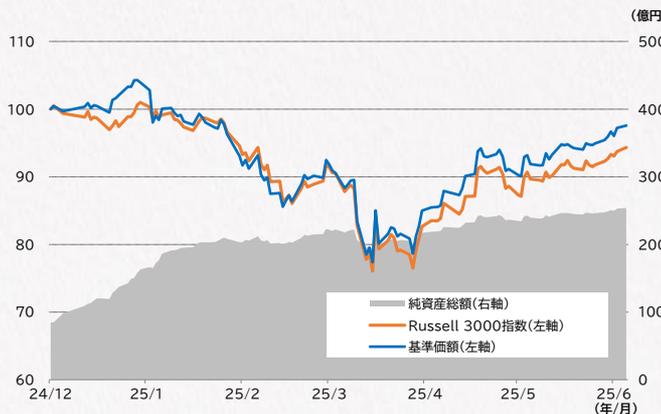
投資環境

2025年に入り、米トランプ政権による関税政策などを受け、先行き不透明感から、世界の株式市場は不安定な展開となりました。4月の米国による相互関税の発表を受け、株式市場ではリスク回避的な動きが強まりましたが、その後は相互関税について90日間の停止が決定されたほか、米中両国が互いに課していた追加関税の引き下げを決定するなど、通商摩擦激化への懸念が後退したのを受け、株式市場は戻りを試す動きとなりました。

ただし関税政策については米国と各国の交渉が継続中であり、その結果や経済への影響は依然として不明であり、当面、注視が必要な状況が継続しています。

図表1 当ファンドの設定来パフォーマンス

(期間 2024年12月26日～2025年6月30日、日次)



※Russell3000指数は配当込み[円換算後]
※2024年12月26日(当ファンドの設定日)を100として指数化

(出所) Bloombergデータを基にSBI岡三アセットマネジメント作成

運用経過

このような投資環境のもと、当ファンドの基準価額も、4月につけた年初来安値から回復傾向が続いています。

ファンドが保有する銘柄では、建設請負サービスを提供する「ナイフ・リバー(国内回帰)」、国家・民間向けサイバーセキュリティ・ソリューションを提供するコンサルティング会社「ブーズ・アレン・ハミルトンHD(国家防衛)」などが下落しマイナスの影響となりました。

一方、発電サービスを設計・供給する電力会社「GEベルノバ(エネルギー)」や、ウェブおよびモバイルのセキュリティサービスを提供するソフトウェア会社「ゼットスケラー(国家防衛)」、半導体やその関連技術を開発・製作する半導体メーカー「マーベル・テクノロジー(半導体)」などが上昇しパフォーマンスに寄与しました。

図表2 組入上位10銘柄

(2025年6月30日時点)

銘柄名	投資テーマ	セクター	組入比率
1 エヌビディア	半導体	情報技術	4.8%
2 KLA	半導体	情報技術	3.7%
3 SPXテクノロジーズ	国内回帰	資本財・サービス	2.6%
4 ハネウェル・インターナショナル	国家防衛	資本財・サービス	2.5%
5 ロックウェル・オートメーション	国内回帰	資本財・サービス	2.5%
6 GEベルノバ	エネルギー	資本財・サービス	2.4%
7 カーチス・ライト	国家防衛	資本財・サービス	2.3%
8 TXNMエナジー	エネルギー	公益事業	2.3%
9 プロスペリティ・バンクシェアズ	国内回帰	金融	2.3%
10 DRホートン	国内回帰	一般消費財・サービス	2.2%

※組入比率はアメリカ国家戦略関連株マザーファンドの純資産総額に対する比率です。
※セクターは、GICS(世界産業分類基準)ベース

<本資料に関してご留意いただきたい事項>

■本資料は、当ファンドに関する情報提供を目的としてSBI岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている運用実績は過去のものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。また、税金、手数料等を考慮していません。■本資料に掲載されている市況見通し等は、本資料作成日時点での当社の見解であり、将来予告なしに変更される場合があります。また、将来の運用成果を保証するものではありません。■本資料は、当社が信頼できると判断した情報を基に作成しておりますが、その情報の正確性・完全性を保証するものではありません。■購入の申込みには、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので必ず内容をご確認のうえ、投資判断はお客様ご自身で行っていただきますようお願いいたします。

今後の運用方針について

American National Strategy

当ファンドはボトムアップ手法による個別銘柄分析により、米国の国家戦略の動向から恩恵を受ける企業を発掘し投資を行っています。現在は、主要な投資テーマとして、「国内回帰」、「エネルギー」、「半導体」、「国家防衛」などに注目しています。加えて、ポートフォリオの構築にあたっては景気に対する感応度のバランスをセクターごとに考慮しています。

例えば、「資本財・サービス」セクター内では、一般的に景気感応度の高い産業オートメーション関連企業と、より景気感応度が低く安定的な防衛関連企業の両方を保有しています。また「情報技術」セクターにおいても、景気によって需要が左右されやすい半導体関連企業と、様々な市場環境でも安定的な需要が見込まれるサイバーセキュリティ関連企業を組入れています。

テーマ別の注目点

【国内回帰(リショアリング)】

世界では半導体をはじめとした様々な製造拠点の国内回帰(リショアリング)の流れがみられていますが、トランプ政権の関税強化によってより幅広い業種においてこの動きが加速すると見込まれます。当ファンドでは、建設関連企業や産業機器メーカー、リショアリングが進む地域で事業を展開する金融機関や住宅建設企業などを選好しています。

【エネルギー】

各国・地域がロシア産資源からの依存解消を進めていたなか、トランプ政権との関税交渉において米国産液化天然ガス(LNG)の輸入拡大が交渉材料の1つとなっており、LNG関連企業に注目が集まっています。また、天然ガスなどのエネルギー輸送量の増加により収益拡大が見込まれるエネルギー・インフラ企業、生成AI(人工知能)の発展などにより増加する電力需要からの恩恵が期待される公益企業にも着目しています。

【半導体】

半導体については、今後もAI関連の設備投資の拡大や製造拠点のリショアリングが継続すると見込まれることから、AI半導体メーカーや半導体製造/検査装置メーカーを強気にみています。

【国家防衛】

防衛分野ではトランプ政権が新興技術などを優先事項として掲げており、今後も宇宙やサイバー空間など新たな領域への対処が不可欠と考えられることから、近年世界の防衛費は拡大傾向にあります。当ファンドでは、航空宇宙関連製品メーカーやサイバーセキュリティ関連企業などに注目しています。

<本資料に関してご留意いただきたい事項>

■本資料は、当ファンドに関する情報提供を目的としてSBI岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている運用実績は過去のものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。また、税金、手数料等を考慮していません。■本資料に掲載されている市況見通し等は、本資料作成日時時点での当社の見解であり、将来予告なしに変更される場合があります。また、将来の運用成果を保証するものではありません。■本資料は、当社が信頼できると判断した情報を基に作成しておりますが、その情報の正確性・完全性を保証するものではありません。■購入の申込みにあたっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので必ず内容をご確認のうえ、投資判断はお客様ご自身で行っていただきますようお願いいたします。



銘柄紹介：ゼットスケラー

American National Strategy

2007年に米国で設立されたクラウドセキュリティ企業。主にゼロトラスト・アーキテクチャ(*)に基づいた「Zscaler Zero Trust Exchange」というプラットフォームを提供しており、ユーザー、デバイス、アプリケーション間の安全な接続を実現しています。
* 従来の「社内ネットワークは安全」という前提を捨て、「誰も信頼しない(Never Trust, Always Verify)」という考え方に基づいたセキュリティモデル。

世界最大級のセキュリティクラウド・プラットフォームを運営しており、米国の有力企業が集まる「フォーチュン500」の約半数が同社のサービスを採用しています。

2025年度第2四半期(2024年11月～2025年1月)の売上高は前年同期比23%増となりました。同社の事業は主に以下の2つに分かれており、ゼットスケラー・インターネット・アクセス(ZIA)が売上の大部分を占めますが、一方のゼットスケラー・プライベート・アクセス(ZPA)は急成長しています。ゼロトラストやAIを活用したセキュリティ需要の高まりを背景に、2025年7月期は通期利益でプラスとなることが期待されます。

● ZIA

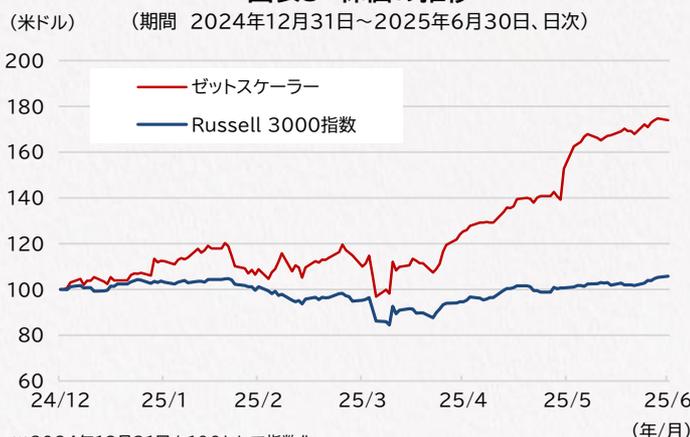
従来のファイアウォールやVPNを置き換えるクラウドベースのセキュリティサービス。業務に関係ないサイトへのアクセスを防ぐ「Webフィルタリング」、企業のネットワークや端末が感染しないようにする「マルウェア防御」、暗号化された通信の中に潜むマルウェアや情報漏洩を防ぐ「SSLインスペクション」などの機能を提供。

● ZPA

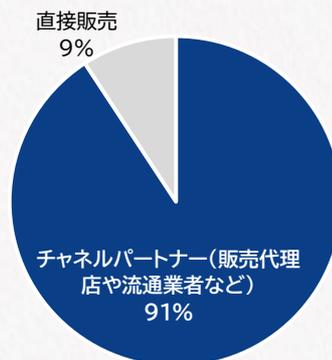
ゼロトラストネットワークアクセス(ZTNA)を実現するサービスで、社内アプリケーションへの安全なアクセスを提供。

* 上記は、個別銘柄の推奨を目的として示したのではなく、当該銘柄の株価の上昇および当ファンドへの組入れを保証するものではありません。

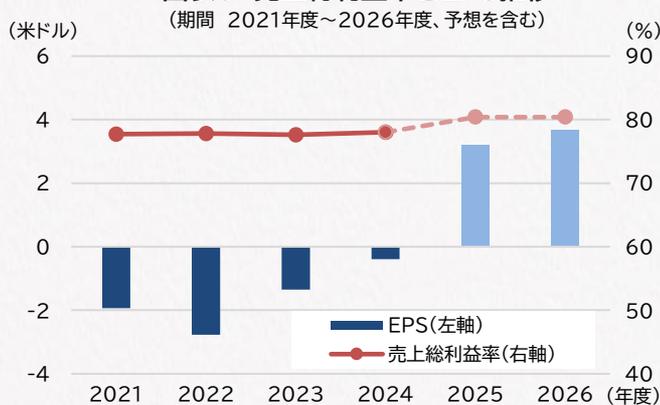
図表3 株価の推移



図表4 販売チャネル別売上高構成比率 (2024年度)



図表5 売上総利益率とEPS推移



(図表3-5の出所) Bloombergデータを基にSBI岡三アセットマネジメント作成

<本資料に関してご留意いただきたい事項>

■本資料は、当ファンドに関する情報提供を目的としてSBI岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている運用実績は過去のものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。また、税金、手数料等を考慮していません。■本資料に掲載されている市況見通し等は、本資料作成日時点での当社の見解であり、将来予告なしに変更される場合があります。また、将来の運用成果を保証するものではありません。■本資料は、当社が信頼できると判断した情報を基に作成しておりますが、その情報の正確性・完全性を保証するものではありません。■購入の申込みにあたっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので必ず内容をご確認のうえ、投資判断はお客様ご自身で行っていただきますようお願いいたします。

アメリカ国家戦略関連株ファンドに関する留意事項

■ SBI岡三アセットマネジメントについて

商号：SBI岡三アセットマネジメント株式会社

SBI岡三アセットマネジメント株式会社は、金融商品取引業者として投資運用業、投資助言・代理業および第二種金融商品取引業を営んでいます。登録番号は、関東財務局長(金商)第370号で、一般社団法人投資信託協会および一般社団法人日本投資顧問業協会に加入しています。

■ 投資リスク

投資者の皆様は投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。投資信託は預貯金と異なります。投資信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者の皆様へ帰属します。ファンドは、米国の株式等値動きのある有価証券等に投資しますので、組入れた有価証券等の価格の下落等の影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替相場の変動により損失を被ることがあります。

基準価額の主な変動要因としては、株価変動リスク、為替変動リスク、信用リスクがあります。

その他の変動要因としては、カントリーリスクがあります。

※「基準価額の変動要因」は、上記のリスクに限定されるものではありません。

留意事項

- ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリングオフ)の適用はありません。
- 投資信託は預金商品や保険商品ではなく、預金保険、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関が取り扱う投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。
- ファンドは、大量の解約が発生し短期間で解約資金を手当てする必要が生じた場合や主たる取引市場において市場環境が急変した場合等に、一時的に組入資産の流動性が低下し、市場実勢から期待できる価格で取引できないリスク、取引量が限られてしまうリスクがあります。これにより、基準価額にマイナスの影響を及ぼす可能性や、換金申込みの受付が中止となる可能性、換金代金の支払が遅延する可能性があります。
- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合があるため、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。また、投資者の購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。
- ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行います。ファンドが投資対象とするマザーファンドを他のベビーファンドが投資対象としている場合に、当該他のベビーファンドにおいて追加設定および一部解約等がなされた場合には、その結果として、マザーファンドにおいても売買等が生じ、ファンドの基準価額に影響を受けることがあります。
- 取引所における取引の停止、外国為替取引の停止、決済機能の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金申込みの受付を中止することや、すでに受付けた購入・換金申込みの受付を取消することがあります。
- 詳しくは、「投資信託説明書(交付目論見書)」の「投資リスク」をご参照ください。

■ お客様にご負担いただく費用

- 購入時手数料：購入金額(購入価額×購入口数)×上限3.3%(税抜3.0%)
- 換金手数料：ありません。 ●信託財産留保額：ありません。
- 運用管理費用(信託報酬)：純資産総額×年率1.9965%(税抜1.815%)

<外部委託先報酬>

マザーファンドの運用指図に関する権限を委託するゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント・エル・ピーが受取る報酬は、委託会社を受取る信託報酬から支払われるものとし、計算期間を通じて毎日、投資信託財産に属するマザーファンドの受益証券の時価総額に年率0.65%を乗じて得た額とします。

- その他費用・手数料：監査費用[純資産総額×年率0.0132%(税抜0.012%)]有価証券等の売買に係る売買委託手数料、投資信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用、海外における資産の保管等に要する費用等を投資信託財産でご負担いただきます。なお、マザーファンドの当該費用につきましては、間接的にご負担いただきます。(監査費用を除くその他費用・手数料は、運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことはできません。)
- お客様にご負担いただく費用につきましては、運用状況等により変動する費用があることから、事前に合計金額もしくはその上限額またはこれらの計算方法を示すことはできません。
- 詳しくは、「投資信託説明書(交付目論見書)」の「手続・手数料等」をご参照ください。

販売会社一覧 (2025年7月14日現在)



受益権の募集の取扱い、投資信託説明書(交付目論見書)、投資信託説明書(請求目論見書)及び運用報告書の交付の取扱い、解約請求の受付、買取請求の受付・実行、収益分配金、償還金及び解約金の支払事務等を行います。なお、販売会社には取次販売会社が含まれる場合があります。

商号	登録番号	日本証券業協会	加入協会		
			一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
(金融商品取引業者)					
岡三証券株式会社	関東財務局長(金商)第53号	○	○	○	○
岡三にいがた証券株式会社	関東財務局長(金商)第169号	○			
株式会社証券ジャパン	関東財務局長(金商)第170号	○	○		
三津井証券株式会社	北陸財務局長(金商)第14号	○			
三晃証券株式会社	関東財務局長(金商)第72号	○			
野畑証券株式会社	東海財務局長(金商)第18号	○			○

<当資料で使用している指数の著作権について>
 アメリカ国家戦略関連株ファンド(以下、「当ファンド」といいます。)の開発は、SBI岡三アセットマネジメント株式会社のみにより行われています。London Stock Exchange Group plcおよびそのグループ会社(以下、総称して「LSEグループ」といいます。)は、いかなる形においても、当ファンドとの関係を有さず、またスポンサー、保証、販売もしくは販売促進を行うものではありません。FTSE Russellは、特定のLSEグループ会社の取引名です。Russell3000指数(配当込み)(以下、「本指数」といいます。)にかかるすべての権利は、指数を保有する該当LSEグループ会社に帰属します。「FTSE Russell®」は、該当するLSEグループ会社の商標であり、ライセンス契約に基づき、他のあらゆるLSEグループ会社が使用します。本指数は、FTSE International Limited、FTSE Fixed Income、LLCまたはその関連会社、代理人もしくはパートナーによって、またはこれらからの委託を受けて算出されています。LSEグループは、(a)本指数の使用、本指数への依拠もしくは本指数の誤り、または(b)当ファンドへの投資もしくはその運用から生じる、いかなるものに対する責任も負うものではありません。LSEグループは、当ファンドから得られる結果、またはSBI岡三アセットマネジメント株式会社による提供の目的に対する本指数の適切性のいずれについても、主張、予想、保証、表明を行わないものとします。

委託会社 お問合わせ先	電話番号 03-3516-1300(営業日の9:00~17:00)	ホームページ https://www.sbiokasan-am.co.jp
----------------	--------------------------------------	---